



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

コード番号 9962

URL <https://www.misumi.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）大野 龍隆

問合せ先責任者（役職名）常務執行役員 CFO

ファイナンスプラットフォーム・ハブ代表役員（氏名）高波 徹（TEL）03-6777-7579

半期報告書提出予定日 2025年11月7日

配当支払開始予定日

2025年12月9日

決算補足説明資料作成の有無

：有（機関投資家向け資料）

決算説明会開催の有無

：有（機関投資家向け説明会）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	205,814	3.9	19,618	△16.1	20,397	△19.1	13,997	△23.1
2025年3月期中間期	198,022	10.0	23,390	26.3	25,221	26.1	18,200	28.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 17,929百万円（79.5％） 2025年3月期中間期 9,986百万円（△68.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	51.06	50.96
2025年3月期中間期	65.21	65.05

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	425,756	357,127	83.3
2025年3月期	419,574	352,064	83.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 354,457百万円 2025年3月期 349,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	19.83	—	23.38	43.21
2026年3月期	—	18.02			
2026年3月期（予想）			—	25.62	43.64

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 ： 有

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	432,000	7.5	45,500	△2.1	46,300	△7.2	33,900	△7.2

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 9社（社名）Fictiv Inc. 他8社 、除外 一社（社名）—
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	285,136,697株	2025年3月期	285,057,297株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	13,212,785株	2025年3月期	10,372,985株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	274,129,526株	2025年3月期中間期	279,123,618株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、アメリカの関税政策やそれに伴う各国への影響、不安定な為替相場など先行き不透明な状況が継続しました。これにより主要顧客産業である自動車関連の稼働低迷の影響を受けました。一方、中国・アジアを中心に、通信関連や電子・電機関連等需要は堅調に推移しました。

こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしています。これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の确实短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、生産、物流の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用しながら、新商品・新サービスを含む新事業開発を継続し、顧客の需要を的確に捉えることに努めましたが、一部地域においてはアメリカの関税政策による需要低迷の影響を受けました。

この結果、連結売上高は205,814百万円(前年同期比3.9%増)となりました。利益面につきましては、独自施策による数量増等の改善効果はあるものの、持続的成長に向けた施策に関わる支出の継続、為替影響および7月からFictiv Inc.の業績を連結範囲に含めた影響により、営業利益は19,618百万円(前年同期比16.1%減)、経常利益は20,397百万円(前年同期比19.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は13,997百万円(前年同期比23.1%減)となりました。

・報告セグメントの業績

①FA事業

FA事業は、日本の設備投資需要が低調に推移も、中国の通信関連需要の攻略をはじめ、meviy、エコノミーシリーズ、D-JIT等の独自施策による需要獲得で海外地域が総じて堅調に推移、また、7月からFictiv Inc.の業績を連結対象としたことから、売上高は72,743百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は、M&A関連費用に加え、Fictiv Inc.の業績を連結対象とした影響もあり、8,133百万円(前年同期比29.7%減)となりました。

②金型部品事業

金型部品事業は、中国・アジアの成長が、自動車関連の需要低迷で弱含むその他地域をカバーするも、売上高は前年同期に届かず42,573百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は4,177百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

③VONA事業

VONA事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた製造・自動化関連設備部品、MRO(消耗品)等間接材を販売するミスミグループの流通事業です。中国・アジアを中心に堅調に推移し、売上高は90,498百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は7,307百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ6,181百万円(+1.5%)増加し、425,756百万円となりました。この主な要因は、子会社株式の取得に伴う現金及び預金の減少により流動資産が45,265百万円(△14.2%)減少したこと、子会社株式の取得に伴うのれんの増加により無形固定資産が50,771百万円(+152.5%)増加したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末と比べ1,118百万円(+1.7%)増加し、68,629百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払金の減少により流動負債が784百万円(+1.5%)増加したこと、固定負債が333百万円(+2.1%)増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ5,062百万円(+1.4%)増加し、357,127百万円となりました。この主な要因は、自己株式の取得により株主資本が減少した一方で、利益剰余金が増加したため株主資本が1,321百万円(+0.4%)増加したこと、および為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が3,851百万円(+8.6%)増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度の83.2%から83.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ33,053百万円減少し、95,205百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、17,528百万円の純収入となりました（前年同期は31,362百万円の純収入）。この主な内訳は、税金等調整前中間純利益が19,892百万円、減価償却費が8,371百万円、賞与引当金の減少額が1,065百万円、売上債権の増加額が2,734百万円、未払金の減少額が2,204百万円、法人税等の支払額が5,364百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、34,340百万円の純支出となりました（前年同期は20,639百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が6,443百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が48,483百万円、定期預金の預入による支出が5,501百万円、定期預金の払戻による収入が26,257百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、17,684百万円の純支出となりました（前年同期は22,808百万円の純支出）。この主な内訳は、取得した子会社の借入金の返済による支出が3,322百万円、自己株式の取得による支出が6,896百万円、配当金の支払額が6,422百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間につきましては、アメリカの関税影響を受け自動車関連産業は低調に推移し、日本・欧州を中心に不透明な状況が継続しました。一方、7月より業績を連結範囲に加えたFictiv Inc.を含む独自施策は概ね計画通りに推移しました。

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、足元の為替動向やFictiv Inc.の業績堅調を勘案し、以下のとおり修正いたします。

なお、今後事業環境の変化等により、本業績予想は変動する可能性があります。開示すべき事象が生じた際には速やかにお知らせいたします。

(2025年10月1日から2026年3月31日までの期間における平均為替レートについては、米ドル：145.0円、ユーロ：171.0円、人民元：20.4円を前提としております。)

[2026年3月期通期(2025年4月1日～2026年3月31日) 連結業績予想]

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
今回修正予想	432,000	45,500	46,300	33,900	124.67
前回発表予想	422,000	42,900	43,300	30,800	112.12

配当予想につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	159,296	105,372
受取手形及び売掛金	78,390	84,305
商品及び製品	57,186	58,440
仕掛品	3,661	3,027
原材料及び貯蔵品	8,805	8,409
その他	10,863	13,670
貸倒引当金	△397	△684
流動資産合計	317,805	272,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,536	21,955
機械装置及び運搬具(純額)	15,626	15,089
土地	4,259	4,301
その他(純額)	11,099	11,540
有形固定資産合計	52,522	52,887
無形固定資産		
ソフトウェア	27,677	27,468
のれん	—	51,369
その他	5,605	5,215
無形固定資産合計	33,283	84,054
投資その他の資産		
投資有価証券	1,224	1,302
その他	15,126	15,398
貸倒引当金	△387	△426
投資その他の資産合計	15,963	16,274
固定資産合計	101,769	153,216
資産合計	419,574	425,756

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,189	22,803
未払金	8,667	7,343
未払法人税等	4,476	4,493
賞与引当金	5,882	4,864
役員賞与引当金	230	106
その他	11,429	13,050
流動負債合計	51,876	52,661
固定負債		
退職給付に係る負債	7,337	7,703
事業整理損失引当金	61	61
その他	8,235	8,202
固定負債合計	15,634	15,968
負債合計	67,510	68,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,483	14,598
資本剰余金	24,585	24,520
利益剰余金	293,546	301,121
自己株式	△28,352	△34,655
株主資本合計	304,263	305,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	18
為替換算調整勘定	44,858	48,644
退職給付に係る調整累計額	212	209
その他の包括利益累計額合計	45,020	48,872
新株予約権	1,663	1,503
非支配株主持分	1,116	1,166
純資産合計	352,064	357,127
負債純資産合計	419,574	425,756

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	198,022	205,814
売上原価	105,240	110,812
売上総利益	92,781	95,002
販売費及び一般管理費	69,391	75,383
営業利益	23,390	19,618
営業外収益		
受取利息	2,193	1,124
雑収入	257	300
営業外収益合計	2,451	1,424
営業外費用		
支払利息	80	62
為替差損	257	517
支払手数料	148	1
雑損失	132	64
営業外費用合計	619	646
経常利益	25,221	20,397
特別利益		
事業整理損失引当金戻入額	1,017	—
特別利益合計	1,017	—
特別損失		
減損損失	300	504
事業整理損	827	—
特別損失合計	1,128	504
税金等調整前中間純利益	25,110	19,892
法人税等	6,868	5,817
中間純利益	18,242	14,075
非支配株主に帰属する中間純利益	41	77
親会社株主に帰属する中間純利益	18,200	13,997

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	18,242	14,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	69
為替換算調整勘定	△8,261	3,793
退職給付に係る調整額	△1	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	7	△5
その他の包括利益合計	△8,255	3,854
中間包括利益	9,986	17,929
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,894	17,849
非支配株主に係る中間包括利益	92	79

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	25,110	19,892
減価償却費	8,876	8,371
のれん償却額	—	862
減損損失	300	504
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	196	315
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,694	△1,065
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	△123
貸倒引当金の増減額(△は減少)	42	225
受取利息及び受取配当金	△2,193	△1,153
支払利息	80	62
株式報酬費用	418	390
為替差損益(△は益)	△24	△82
持分法による投資損益(△は益)	△20	△23
事業整理損失引当金戻入額	△1,017	—
事業整理損	827	—
売上債権の増減額(△は増加)	34	△2,734
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,922	202
未収消費税等の増減額(△は増加)	△497	△362
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,493	43
未払金の増減額(△は減少)	△2,023	△2,204
その他の資産の増減額(△は増加)	△425	△2,133
その他の負債の増減額(△は減少)	911	308
小計	34,715	21,295
利息及び配当金の受取額	2,073	1,659
利息の支払額	△80	△62
法人税等の支払額	△5,346	△5,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,362	17,528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△7,631	△6,443
定期預金の預入による支出	△26,338	△5,501
定期預金の払戻による収入	13,172	26,257
敷金及び保証金の差入による支出	△64	△406
敷金及び保証金の回収による収入	237	148
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△48,483
その他	△15	89
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,639	△34,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△17,522	△6,896
借入金の返済による支出	—	△3,322
配当金の支払額	△4,190	△6,422
リース債務の返済による支出	△1,072	△999
その他	△23	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,808	△17,684
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,995	1,442
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△16,081	△33,053
現金及び現金同等物の期首残高	133,376	128,259
現金及び現金同等物の中間期末残高	117,295	95,205

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月25日開催の取締役会決議に基づき、当中間連結会計期間に自己株式3,052,800株の取得を行っております。また、2025年6月26日の取締役会決議に基づき、取締役に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式216,700株の処分を実施しております。これらを主要な要因として、当中間連結会計期間において、自己株式が6,303百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が34,655百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	V O N A事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	66,854	42,819	88,347	198,022	—	198,022
外部顧客への売上高	66,854	42,819	88,347	198,022	—	198,022
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	66,854	42,819	88,347	198,022	—	198,022
セグメント利益	11,565	4,572	7,251	23,390	—	23,390

※ セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	V O N A事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	72,743	42,573	90,498	205,814	—	205,814
外部顧客への売上高	72,743	42,573	90,498	205,814	—	205,814
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	72,743	42,573	90,498	205,814	—	205,814
セグメント利益※1	8,133	4,177	7,307	19,618	—	19,618

のれん償却前セグメント利益※2	8,996	4,177	7,307	20,481	—	20,481
-----------------	-------	-------	-------	--------	---	--------

※1 セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

※2 2025年6月に買収したFictiv Inc.の買収にかかるのれん償却前営業利益

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当中間連結会計期間において、Fictiv Inc. およびその子会社8社を買収いたしました。これに伴い、FA事業セグメントにおいて、のれんを51,369百万円計上しております。

なお、当該のれんの金額は、当中間連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(補足情報)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
85,831	39,462	31,929	22,324	13,713	4,760	198,022

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位: 百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
15,208	14,830	4,771	8,005	8,422	51,239

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
84,504	42,339	33,284	27,593	13,144	4,947	205,814

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位: 百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
16,049	15,228	3,906	9,037	8,665	52,887